

平成 29 年度 当初予算
主要事業説明書

平成 29 年 2 月
阿 賀 野 市

会計区分	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	29年度予算額 (千円)	総合 戦略	ページ
一般会計									
	2	総務費							
		1	総務管理費						
			1	一般管理費					
				自治会集会施設建設補助事業	総務課	継続	10,000		1
			4	財産管理費					
				安田地区複合施設整備事業	管財課	継続	210,139		1
			6	企画費					
				非核平和記念事業	市長政策課	継続	634		2
				地域ポイントカード事業	市長政策課	継続	2,615	●	
				創業・中小企業成長支援事業	市長政策課	継続	1,548	●	3
				食・農業イノベーション拠点整備事業	市長政策課	継続	7,328	●	
				塾のコンビニ(英語塾)事業	市長政策課	継続	5,324		4
				あがの市民活動補助事業	市民協働推進課	継続	3,000		
			7	交通政策費					
				生活交通確保対策事業	総務課	継続	16,345	●	5
				バス待ち環境整備事業	総務課	新規	609		
			9	防犯対策費					
				防犯灯維持・整備事業	危機管理課	継続	53,677		6
	3	民生費							
		1	社会福祉費						
			3	老人福祉費					
				敬老会事業	高齢福祉課	継続	6,689	●	6
				記録映像保存活用(デジタルアーカイブ)事業	高齢福祉課	新規	773		7
				高齢者訪問理美容助成事業	高齢福祉課	新規	430		
		2	児童福祉費						
			1	児童福祉総務費					
				塾のコンビニ(親子遊び・親子英語・情報発信塾)事業	社会福祉課	継続	5,059		8
			2	児童措置費					
				病児保育事業	社会福祉課	継続	8,088	●	8
				施設型・地域型保育給付事業	社会福祉課	継続	948,585	●	9
				延長保育事業	社会福祉課	継続	11,494	●	
				一時預かり事業	社会福祉課	継続	16,464	●	10
				未満児保育事業	社会福祉課	継続	85,955	●	
				障害児保育事業	社会福祉課	継続	3,685	●	11
				保育環境改善等事業	社会福祉課	継続	3,087	●	
				気になる子処遇改善事業	社会福祉課	継続	25,300	●	12

会計区分	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	29年度予算額 (千円)	総合 戦略	ページ	
			3	児童福祉施設費						
				あがの子育て支援センターにこにこ運営事業	社会福祉課	継続	29,373	●	12	
			4	放課後児童対策費						
				放課後児童クラブ運営補助事業	社会福祉課	継続	83,065	●	13	
	4 衛生費									
			1	保健衛生費						
			1	保健衛生総務費						
				元気長生き応援事業	健康推進課	継続	1,146	●	13	
				食育推進事業	健康推進課	継続	530	●	14	
				塾のコンビニ(フィットネス教室健康塾)事業	健康推進課	継続	3,210			
				塾のコンビニ(ラジオ体操健康塾)事業	健康推進課	継続	479	●	15	
				地域医療推進事業	地域医療推進課	継続	4,052	●		
				地域医療啓発事業	地域医療推進課	継続	630	●	16	
				塾のコンビニ(新潟大学医学部健康講座塾)事業	地域医療推進課	継続	586			
			3	母子衛生費						
				子ども医療費助成事業	社会福祉課	継続	130,311	●	17	
				紙おむつプレゼント事業	健康推進課	継続	3,000	●		
				産後健診助成事業	健康推進課	継続	2,265		18	
			4	健康増進対策費						
				健康増進対策事業	健康推進課	継続	56,270	●	18	
				中学生生活習慣病予防事業	健康推進課	継続	583	●	19	
				20歳の健康プレゼント事業	健康推進課	継続	673	●		
				新潟大学寄附講座設置事業	健康推進課	継続	19,500		20	
			5	保健センター運営費						
				笹神保健センター整備事業	健康推進課	新規	62,000		20	
	6 農林水産業費									
			1	農業費						
			3	農業振興費						
				がんばる農家応援(新規就農者等確保)事業	農林課	継続	11,450	●	21	
				がんばる農家応援(複合営農推進)事業	農林課	継続	420	●		
				安全安心農産物生産推進事業	農林課	継続	4,000	●	22	
				うららの森農園運営事業	農林課	新規	13,985			
				園芸産地化支援事業	農林課	継続	750	●	23	
				地域おこし協力隊推進事業	農林課	継続	21,326	●		
			5	生産調整推進対策費						
				園芸振興等推進事業	農林課	継続	3,600	●	24	
			6	農地費						
				農業基盤整備促進事業	農林課	継続	76,850		24	
				ほ場整備事業	農林課	継続	6,862	●	25	

会計区分	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	29年度予算額 (千円)	総合 戦略	ページ		
	7	商工費									
		1	商工費								
			2	商工振興費							
				安田瓦普及支援事業			商工観光課	継続	5,000	●	25
				安田瓦強化推進事業			商工観光課	新規	1,645		26
				創業・事業展開支援事業			商工観光課	継続	2,300	●	
				買い物支援事業			商工観光課	新規	1,260		27
			3	観光費							
			観光案内看板整備事業			商工観光課	継続	4,000	●	27	
			塾のコンビニ(まちあるきガイド養成塾)事業			商工観光課	継続	76		28	
		7	企業誘致等対策費								
			企業誘致推進事業			商工観光課	継続	7,808	●	28	
	8	土木費									
		2	道路橋りょう費								
			2	道路維持費							
				道路側溝清掃自治会支援事業			建設課	継続	4,166		29
				道路維持補修事業(国庫補助)			建設課	継続	58,000		
				道路維持補修事業			建設課	継続	20,000		30
				橋梁長寿命化修繕事業(国庫補助)			建設課	継続	109,000		
			3	道路新設改良費							
				道路改良事業(国庫補助)			建設課	継続	435,000		31
				道路改良事業			建設課	継続	33,000		
			4	交通安全施設整備費							
				交通安全施設整備事業(国庫補助)			建設課	新規	15,000		32
		5	道路除雪費								
			道路消雪施設整備事業(国庫補助)			建設課	継続	205,000		32	
			道路消雪施設修繕事業(国庫補助)			建設課	継続	189,000		33	
		4	都市計画費								
			1	都市計画総務費							
				虹の架け橋住宅取得支援事業			建設課	継続	21,900	●	33
				道の駅整備事業			建設課	継続	21,556	●	34
			3	公園費							
				瓢湖水きん公園整備事業			公園管理事務所	継続	58,000	●	34
	天朝山公園再生整備事業			公園管理事務所	継続	5,000		35			
	9	消防費									
		1	消防費								
			2	非常備消防費							
			消防団小型動力ポンプ付積載車更新事業			消防本部	継続	61,560		35	

会計区分	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	29年度予算額 (千円)	総合 戦略	ページ				
			4	救急業務費									
				高規格救急車整備事業	消防本部	新規	32,332		36				
			6	災害対策費									
				防災設備維持・整備事業	危機管理課	継続	30,832		36				
				防災訓練実施事業	危機管理課	継続	650	●	37				
				災害対策備蓄事業	危機管理課	継続	4,488						
				ハザードマップ作成事業	危機管理課	新規	9,245		38				
				塾のコンビニ(防災塾)事業	危機管理課	継続	40						
				公衆無線LAN(Wi-Fi)整備事業	危機管理課	新規	5,528		39				
				緊急告知FMラジオ購入支援事業	危機管理課	新規	2,000						
	10 教育費												
			1	教育総務費									
			2	事務局費									
				通学バス運行事業	学校教育課	継続	152,218		40				
				児童生徒各種大会参加費助成事業	学校教育課	継続	2,400						
				あがの子ども未来フォーラム事業	学校教育課	継続	832	●	41				
				英語力向上推進事業	学校教育課	継続	19,897	●					
				地域連携プログラム作成活用支援事業	学校教育課	継続	500	●	42				
				奨学生Uターン奨励事業	学校教育課	継続	300						
				児童生徒ボランティア活動事業	学校教育課	新規	800		43				
				奨学貸付基金造成費	学校教育課	新規	30,000						
			2 小学校費										
			2 教育振興費										
				要保護及び準要保護児童就学援助事業	学校教育課	継続	25,004		44				
				学習支援教員配置事業(小学校)	学校教育課	継続	5,948	●					
				学習指導改善支援事業(小学校)	学校教育課	継続	2,253	●	45				
			3 中学校費										
					1	学校管理費							
						中学校コンピュータ教育環境設備整備事業	学校教育課	継続	11,006		45		
					2 教育振興費								
						要保護及び準要保護生徒就学援助事業	学校教育課	継続	29,237		46		
						学習支援教員配置事業(中学校)	学校教育課	継続	8,209	●			
						学習指導改善支援事業(中学校)	学校教育課	継続	2,084	●	47		
			4 幼稚園費										
					1	幼稚園費							
						施設型給付事業	学校教育課	継続	85,392	●	47		
						地域子ども・子育て支援事業	学校教育課	継続	2,117	●	48		

会計区分	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	29年度予算額 (千円)	総合 戦略	ページ			
		5	学校給食費									
			1	学校給食費								
				安田学校給食センター移転改築事業		学校教育課	継続	67,533		48		
		6	社会教育費									
			2	生涯学習推進費								
				学習支援事業		生涯学習課	継続	7,412	●	49		
				塾のコンビニ(まちづくり塾)事業		生涯学習課	継続	204				
国民健康保険特別会計												
	9	保健事業費										
		1		保健事業費								
			1	保健事業費								
				働きざかりへの健康プレゼント事業		健康推進課	新規	525		50		
介護保険特別会計												
		3	地域支援事業費									
			2	一般介護予防事業費								
				1	一般介護予防事業費							
					介護予防普及啓発事業		高齢福祉課	継続	1,112	●	50	
					水中運動普及事業		健康推進課	継続	23,512	●	51	
					地域介護予防活動支援事業		高齢福祉課	継続	527	●		
			3	包括的支援事業・任意事業費								
			1	総合相談事業費								
				総合相談事業		高齢福祉課	継続	4,248	●	52		
			4	在宅医療・介護連携推進事業費								
				在宅医療・介護連携推進事業		高齢福祉課	継続	630	●	52		
			5	生活支援サービス体制整備事業費								
				生活支援体制整備事業		高齢福祉課	継続	3,094		53		
公共下水道事業特別会計												
	3	下水道事業費										
		1	公共下水道事業費									
			1	公共下水道整備事業費								
				接続効果促進事業		上下水道局 (下水道)	継続	14,150		53		
病院事業会計												
				あがの市民病院運営事業	地域医療推進課	継続	934,428	●	54			
一般会計												
				保育認定利用者負担額軽減事業	社会福祉課	継続	—	●	54			

※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、28年度の当初予算額となっています。したがって、27年度からの繰越額及び28年度途中の補正予算額は含まれていません。

※「活動・成果状況」欄中、28年度当初の指標値は、28年度当初予算に対しての数値となっています。

自治会集会施設建設補助事業

15
総務部 総務課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	10,000千円 (10,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	56	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,500千円 (1,500)千円
基本事業	01 コミュニティ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会 自治会集会施設		自治会集会施設の建設等に対し、補助金を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		補助率 限度額 ・新築 80% 200万円 ・全面改築 80% 200万円 ・修繕 50% 100万円 (事業対象額20万円以上) ・下水道接続 50% 30万円 ・合併浄化槽接続 50% 60万円			
新築や改築等により自治会集会施設の利便性が向上しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金交付申請件数 (件)	4	5	16
	活動				
	成果	新築、全面改築又は修繕した自治会集会施設数 (施設)	4	0	11
	成果	下水道又は合併浄化槽への接続を行った自治会集会施設数 (施設)	4	5	5

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

安田地区複合施設整備事業

27
総務部 管財課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	210,139千円 (57,539)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	60	前年度 予算額 (うち一般財源)	17,700千円 (17,700)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田支所庁舎 安田公民館		安田支所及び安田公民館の機能を備えた複合施設を建設します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		平成27年度 安田支所庁舎整備検討委員会 平成28年度 基本設計・解体設計、地質調査 平成29年度 支所庁舎等解体工事、実施設計 平成30年度 改築工事 (平成31年3月開所)			
複合化により利便性が向上します。 地域活性化の拠点施設になります。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	事業進捗率 (事業費ベース) (%)	-	2.4	22
	活動				
	成果	建築棟数 (棟)	-	0	0
	成果	施設利用者数 (人)	(28,880)	(28,000)	(27,000)

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

非核平和記念事業

43

総務部 市長政策課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成23年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	634千円 (634)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	62	前年度 予算額 (うち一般財源)	7千円 (7)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		○原爆絵画展を開催します。 展示資料：広島平和記念資料館所蔵の「市民が描いた原爆の絵（複製）」 平和記念式典（広島市）に中学生を派遣します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
原爆被害の実情を知り、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を考える機会が提供されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	原爆絵画展開催日数 (日)	16	18	17
	活動	平和記念式典派遣人数 (人)	-	-	4
	成果	原爆絵画展入場者数 (人)	2,527	2,500	2,000
	成果				

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

地域ポイントカード事業

34

総務部 市長政策課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,615千円 (2,615)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,429千円 (2,429)千円
基本事業	04 ポイント制度を活用した地域の活性化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		A P Oカードのポイント付与 ・市が指定するボランティア活動、健康増進事業、介護予防事業などの参加者に「行政（まちづくり）ポイント」を付与します。 A P Oカード（あがのポイントカード）とは、地元商店での買い物や地域活動等に対してポイントが付与され、地域通貨として地元商店での買い物に利用できるポイントカードです。 子ども・高齢者等見守りメール配信サービスの実施 ・A P Oカードの普及促進のため、子どもや高齢者の居場所をメール配信するサービスを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市が指定するボランティア活動、健康増進事業、介護予防事業などへの参加が増えています。 子ども・高齢者見守りメール配信サービスが利用されることにより、安全・安心なまちづくりが推進されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	行政（まちづくり）ポイント付与メニュー数（累計）(メニュー)	3	27	27
	活動	子ども・高齢者見守りメール配信サービスのPRで施設等を訪問した回数(回)	0	20	31
	成果	行政（まちづくり）ポイント付与数（累計）(ポイント)	12,420	4,200,000	5,540,000
	成果	子ども・高齢者等見守りメール配信サービス登録者数（人）	9	100	110

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

創業・中小企業成長支援事業

41

総務部 市長政策課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	1,548千円 (1,548)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,200千円 (5,200)千円
基本事業	02 創業・事業展開の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
創業者 中小企業者		クラウドファンディングを活用して、新商品開発や新分野進出などに取り組む事業者に、補助金を交付します。 【補助対象経費と補助金額】 ・ファンド組成手数料 上限65万円(補助率2分の1) ・出資者への特典商品の配送費 上限10万円(補助率2分の1) クラウドファンディング出資者の固定客化と新たな顧客獲得(阿賀野市のファン拡大)のために、事業所見学などの体験メニューを企画・実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
中小企業等が阿賀野市外にいる潜在顧客を獲得し、域外からの売上高が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金交付申請件数 (件)	8	3	2
	活動	事業所見学などの体験メニューの企画・実施回数 (回)	1	7	10
	成果	クラウドファンディング出資者数 (累計) [潜在顧客の獲得数] (人)	757	1,200	1,350
	成果	事業所見学などの体験メニュー参加者数 (累計) (人)	1	80	140

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

食・農業イノベーション拠点整備事業

50

総務部 市長政策課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	7,328千円 (3,668)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	04 産地化・ブランド化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者、中小企業者		農産物等の乾燥加工したデータ及びサンプル品を公表・周知し、乾燥加工に取り組みやすい環境をつくるために、地元農産物等の試験乾燥・研究をベンチャー企業に委託します。 農業者等が展示商談会に出展し、新商品等の販路を開拓するために、食の総合見本市への出展を支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
農業者等が食品乾燥技術を利用して、新商品・新サービスを開発、または、販路を開拓しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	地元農産物の試験乾燥・研究品目数 (品目)	-	-	12
	活動				
	成果	食品乾燥技術で加工された地元農産物や食品の重量 (kg)	-	-	72,000
	成果	食品乾燥技術による加工や事業間マッチングにより 販路を開拓した商品数 (品目)	-	-	20

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

塾のコンピニ (英語塾)事業

778
総務部 市長政策課

政策	06 市民協働の推進	計画 年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,324千円 (5,324)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本 事業	02 学習機会の提供と生涯学習施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
小・中学生 高校生 一般市民		英語塾を開講します。 開講日時：平日の16時30分から19時30分まで（水曜日は16時30分から18時30分まで） 災害時や悪天候時は休校 設置クラス数：3クラス（1クラスの定員は12人程度） 運営：民間業者に委託（外国人講師が英語を楽しくわかりやすく教えます。）			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		国際理解を深め、英語によるコミュニケーション能力が向上しています。			

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	英語塾開講日数 (日)	-	-	200
	活動	英語塾開講コマ数 (コマ)	-	-	560
	成果	英語塾延べ受講者数 (人)	-	-	5,600
	成果	英語で自己紹介できる受講者の割合 (%)	-	-	85

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

あがの市民活動補助事業

40
総務部 市民協働推進課

政策	06 市民協働の推進	計画 年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (3,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	66	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,000千円 (0)千円
基本 事業	03 市民活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市民活動団体		市民や地域が抱える課題の解決に向けて取り組む活動に要する経費を補助します。 補助対象団体：市内を活動拠点としている市民活動団体等 補助額： ・新規及び拡大事業...対象経費の10分の10（上限10万円） ・継続事業...対象経費の10分の10（上限5万円・2年） 地域住民が自主的に必要な防災・防犯活動を実施する組織に対して経費を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		市民や市民活動団体が、地域課題の解決や地域コミュニティの活性化のために積極的に取り組んでいます。			

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	新規及び拡大事業に対する補助金交付件数 (件)	5	10	21
	活動				
	成果	本補助を受けた新規及び拡大事業件数(累計) (件)	21	31	52
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

生活交通確保対策事業

56
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	16,345千円 (16,345)千円
施策	03 公共交通の充実	予算書 ページ	68	前年度 予算額 (うち一般財源)	15,241千円 (15,241)千円
基本事業	02 市外への交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
交通事業者	廃止代替路線及び生活交通路線に位置付けられる低収益路線の運行欠損金に対する補助金を交付します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
市外へのバス路線が維持されます。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金交付対象の廃止代替路線数 (路線)	3	3	3
	活動	補助金交付対象の生活交通路線に位置付けられる低収益路線数 (路線)	1	1	1
	成果	維持された廃止代替路線数 (路線)	3	3	3
	成果	維持された生活交通路線数 (路線)	1	1	1

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

バス待ち環境整備事業

774
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	609千円 (609)千円
施策	03 公共交通の充実	予算書 ページ	68	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 市外への交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民	民営路線バスの停留所に上屋を設置します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
路線バス利用者の利便性が確保されています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	上屋設置数 (基)	-	-	3
	活動				
	成果	上屋設置率 (%)	-	-	38
	成果				

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

防犯灯維持・整備事業

64

総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	53,677千円 (53,677)千円
施策	07 防犯対策の充実	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	42,877千円 (42,877)千円
基本事業	02 防犯設備の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市域		自治会と協働して防犯灯の整備及び維持管理を行います。 自治会管理の防犯灯 ・LED灯の新設や修繕等に要する経費に対し、補助金を交付します。 交付基準：LED灯の新設、改設、修繕費用の2分の1（上限24,000円、専用柱設置、修繕を伴う場合は上限37,000円を加算） 市管理の防犯灯 ・計画的にLED化を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の夜間の安全確保が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	自治会管理LED灯整備数(累計)(灯)	336	461	1,021
	活動	市管理LED灯整備数(累計)(灯)	265	412	561
	成果	自治会管理防犯灯のLED化実施率(%)	6.1	8.3	18.6
	成果	市管理防犯灯のLED化実施率(%)	18.5	32.3	39.1

☐ 主要事業☒ 実施計画☐ 総合戦略

敬老会事業

148

民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	6,689千円 (6,689)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	100	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,449千円 (0)千円
基本事業	04 介護予防・社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高齢者 (77歳以上)		中学校区ごとに敬老会を開催します。 弁当を食べながら歌や踊りのアトラクションを観賞 ボランティアなどの参加により、温かくお祝います。 記念品を贈呈します。(対象者: 77歳、88歳) 100歳表彰・表敬訪問を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
長寿と健康を祝福され、生きがいに繋がっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	敬老会開催数 (回)	4	4	4
	活動				
	成果	敬老会出席率 (%)	19.4	22	23
	成果				

☐ 主要事業☒ 実施計画☒ 総合戦略

記録映像保存活用 (デジタルアーカイブ)事業

783
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	773千円 (773)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	100	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	04 介護予防 社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		主に昭和40年代の市内の風景や行事を収めた8ミリフィルム等を収集し、映像をデジタル化 (DVDに記録編集) して保存します。 ・フィルム等は、公的機関・市民等が所有しているものを収集します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		制作したDVDは、地域のサロンなどで上映するほか、市民への貸出しを行います。			
懐かしい市内の風景や行事の記録映像を活用して、高齢者の介護予防・認知機能低下予防の取組が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	収集媒体数 (媒体)	-	-	50
	活動	デジタル化媒体数 (媒体)	-	-	50
	成果	DVD活用事業数 (事業)	-	-	2
	成果	貸出件数 (件)	-	-	2

☒主要事業 ☐実施計画 ☐総合戦略

高齢者訪問理美容助成事業

784
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	430千円 (430)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	100	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
要介護認定3以上で在宅 (居宅) で生活する市民税非課税世帯の者		身体状況により散髪に出向くことが困難なため、居宅において訪問理美容サービスを受ける場合の調髪料に対して助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		助成金額：3,000円/年1回 対象要件：要介護認定3以上で、居宅で生活し、理美容店舗へ出向くことが困難な者 (市民税非課税世帯)			
高齢者の在宅での保健衛生が保持されています。 高齢者の在宅サービスが促進されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	申請件数 (件)	-	-	140
	活動				
	成果	訪問理美容サービス利用件数 (件)	-	-	140
	成果				

☒主要事業 ☐実施計画 ☐総合戦略

塾のコンビニ(親子遊び 親子英語 情報発信塾)事業

767
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,059千円 (5,059)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	01 未就学児 保護者の交流と不安軽減				

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		親子遊び塾 - 子育てに役立つ知識の習得、子育てが楽しくなることを進めます。子育て中の保護者が交流する機会を通して、保護者の関係性を築きます。 親子えいご塾 - 幼少期から親子で英語に親しむ機会を提供します。 情報発信塾 - インターネットを介して子育てしやすい街として市の魅力をPRします。 子育て応援塾 - 子育て支援ボランティアのレベルアップ・学習の機会を提供し、モチベーションアップを行います。新規子育て支援ボランティアの育成を進めます。			
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民に子育てを楽しく学ぶ機会や、子育て中の保護者に交流の場が提供されています。 「塾」を通じて子育てを支援するボランティアが発掘・育成され、子育て支援団体等との連携などネットワークが拡大しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	親子遊び塾 親子えいご塾 情報発信塾開催回数(回)	-	-	70
	活動	子育て応援塾開催回数(回)	-	-	6
	成果	親子遊び塾 親子えいご塾 情報発信塾参加者数(人)	-	-	1,200
	成果	子育て支援ボランティア登録者数(人)	-	-	25

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

病児保育事業

179
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成24年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	8,088千円 (1,612)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,636千円 (3,536)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事業の内容・どのように意図を達成するか)			
病気やケガをした子どもの保護者		病気やケガ等で、本来、保護者の看護が必要な子どもを専門スタッフが揃う保育室で預かります。 開設場所：あがの子育て支援センターにここ2階(旧水原郷病院健康管理センター)			
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
子どもが病気やケガをした場合でも、その保護者が安心して仕事に行くことができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	病児保育における医師連絡票発行指定医療機関数(か所)	25	27	28
	活動				
	成果	(代替)病児保育室利用者数(人)	121	100	200
	成果	病児保育が定員を超えて利用できない人がいた日数(日)	0	0	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

施設型 地域型保育給付事業

180
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画 年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	948,585千円 (331,678)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	399,905千円 (152,876)千円
基本 事業	06 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者		<p>国の基準による多子世帯への利用者負担額の軽減に加え、市が上乗せして保育料の軽減措置を行います。</p> <p>国の基準 小学校就学前までの子どもが2人以上いる場合、第2子半額、第3子以降は無料とし、これに加え年収約360万円未満の世帯は子どもの年齢に関わらず、第2子半額、第3子以降の保育料は無料。</p> <p>国が示した公定価格(対象施設の規模や運営形態、職員の経験年数及び入所児童の年齢ごとに設定された保育単価×入所児童数)を各施設に給付。</p> <p>認定こども園数 10園</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
運営費の給付を行うことにより、設備運営基準を満たし、継続して安定的に運営できる施設となっています。					
保育園児の保護者の経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	負担軽減対象者	-	拡大	拡大
	活動	施設型給付費等給付金額(市外を含む)(千円)	262,158	399,905	948,585
	成果	保護者負担軽減額	-	拡大	拡大
	成果	教育 保育施設の設備運営基準不足や未整備による事故・トラブル件数(件)	0	0	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

延長保育事業

181
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画 年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	11,494千円 (3,832)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	12,318千円 (4,106)千円
基本 事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園等入園児童とその保護者		保育時間を延長して保育する保育園等に対し、その経費の一部を補助します。 補助基準：利用者の年齢及び人数に応じて保育士を配置し（2人以上）、開所時間（11時間）を超えて30分から1時間の延長保育を実施。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の多様化するニーズに応じて、子どもを安心して保育園に預けることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	特別保育実施園数 (か所)	13	14	14
	活動	補助金額 (千円)	9,410	12,318	11,494
	成果	(代替)特別保育利用者数 (人)	467	450	450
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

一時預かり事業

182
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	16,464千円 (5,488)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	16,530千円 (5,510)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
未就園児とその保護者及び保育園等入園児童とその保護者		一時的に家庭での保育が困難となる児童を保育する保育園等及び認定こども園を利用している3歳以上児に対して保育する施設に対し、その経費の一部を補助します。 補助基準：(一般型)利用者の年齢及び人数に応じて保育士等を配置し、園に通っていない子どもを一時的に預かります。 (幼稚園型)園児の年齢及び人数に応じて保育士等を配置し、当該幼稚園等に在籍する満3歳以上の子どもを教育時間の前後等に一時的に預かります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の多様化するニーズに応じて、子どもを安心して保育園に預けることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	特別保育実施園数 (か所)	10	10	10
	活動	補助金額 (千円)	13,196	16,530	16,464
	成果	(代替)特別保育利用者数 (人)	5,440	7,180	7,180
	成果				

☐主要事業 ☒実施計画 ☒総合戦略

未満児保育事業

183
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	85,955千円 (42,978)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	85,580千円 (42,790)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園等入園児童とその保護者		未満児（入所措置が行われた年度の初日の前日において、2歳に達しない児童）の設備、職員配置等適切な条件の下で保育する保育園等に対し、その経費の一部を補助します。 補助基準：0.1歳児に対して、おおむね3人につき保育士を1人配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の多様化するニーズに応じて、子どもを安心して保育園に預けることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	特別保育実施園数 (か所)	14	14	14
	活動	補助金額 (千円)	28,179	85,580	85,955
	成果	(代替)特別保育利用者数 (人)	2,889	2,900	3,101
	成果				

☐主要事業 ☒実施計画 ☒総合戦略

障害児保育事業

184
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,685千円 (1,843)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,564千円 (1,782)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園等入園児童とその保護者		障害児等を受け入れている保育所等に対し、その経費の一部を補助します。 補助基準：集団保育が可能で日々通所できる障がい児等に対し、保育士を加配します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の多様化するニーズに応じて、子どもを安心して保育園に預けることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	特別保育実施園数 (か所)	4	5	5
	活動	補助金額 (千円)	823	3,564	3,685
	成果	(代替)特別保育利用者数 (人)	49	60	108
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

保育環境改善等事業

185
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,087千円 (1,029)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,087千円 (1,029)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園等入園児童とその保護者		障害児等を受け入れている保育所等の施設整備等に対し、その経費の一部を補助します。 補助基準：当該年度中又は翌年度中に障がい児の受入れを予定している保育所等に対し、改修等を実施する。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の多様化するニーズに応じて、子どもを安心して保育園に預けることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	特別保育実施園数 (か所)	3	3	3
	活動	補助金額 (千円)	3,087	3,087	3,087
	成果	(代替)特別保育利用者数 (人)	36	36	36
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

気になる子処遇改善事業

188
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成24年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	25,300千円 (25,300)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	25,300千円 (25,300)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)			手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)		
保育園等運営法人			保育園等が専任職員を配置するための経費を補助します。 特別な支援が必要と認められる児童への支援のほか、早期発見、専門機関との調整等、保護者を交えた早期支援を行います。		
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保育園等において、特別な支援が必要と認められる児童への支援体制が整っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助対象施設数 (か所)	14	14	14
	活動	補助金額 (千円)	25,300	25,300	25,300
	成果	(代替)補助対象施設の専任職員数 (人)	18	14	14
	成果	特別な支援が必要な児童のための支援体制整備率 (%)	128.6	100	100

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

あがの子育て支援センターにここ運営事業

194
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	29,373千円 (21,432)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,985千円 (4,332)千円
基本事業	01 未就学児 保護者の交流と不安軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
未就学児とその保護者		あがの子育て支援センター「にここ」を運営します。 開設日時：水曜日から日曜日の午前9時から午後4時まで ・育児・健康相談の実施(月間予定表による) ・親子遊び教室、プレパパ・プレママ教室等の実施 ・にここルームの開設 ・一時預かりルームの開設 運営方法：直営 運営体制(職員体制)：職員2人、臨時職員3人 屋外に遊び場・交流の場(仮称：にここ広場)を整備します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
天候に関わらず子どもが遊び、育児相談や保護者同士、子ども同士が交流しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	育児・健康相談実施回数(回)	-	40	48
	活動	各種教室、講座実施回数(回)	-	9	12
	成果	あがの子育て支援センター「にここ」の来場者数(人)	-	10,000	12,000
	成果	(代替)育児・健康相談受付件数(件)	-	120	144

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

放課後児童クラブ運営補助事業

195
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	83,065千円 (29,211)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	71,907千円 (24,183)千円
基本事業	03 放課後の多様な過ごし方の提供				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
昼間、保護者等が不在の小学生		保護者が昼間、家庭にいない児童の放課後の居場所づくりとして、遊びと生活の場を提供する児童クラブの運営と補助を行います。 ・公立児童クラブ 1か所(定員 40人) ・私立児童クラブ 8か所(定員354人) ・私立児童館 1か所 補助申請から補助報告までの流れ：5月に利用児童数、開所日数等を記載し補助申請を受け、6月に補助金を交付します。翌年4月に実績報告を受けます。 具体的なクラブでの活動内容：発達段階に応じた遊び、基本的な生活習慣の確立等			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全で安心な居場所として、児童が学習や遊びを行っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助対象クラブ数 (か所)	7	8	8
	活動	補助金額 (千円)	47,833	64,408	69,541
	成果	放課後児童クラブ待機者数 (人)	0	0	0
	成果	(代替)放課後児童クラブ年間延べ利用者数 (人)	56,077	50,000	52,000

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

元気長生き応援事業

211
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	1,146千円 (1,146)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,264千円 (1,264)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		元気長生き応援隊による健康運動の普及を図ります。 ・けんこつ体操、シャキ！いき！健康法、ラジオ体操、ノルディックウォーキング、ヨガ、ロコモ体操など 健康啓発活動を行います。 ・健康寿命日本一の標語募集 ・広報紙等による意識啓発 体力測定大会を開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康寿命と運動を意識して、年齢や体力に応じた市が推奨する運動を継続して行っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	元気長生き応援隊運動教室開催回数 (回)	41	73	85
	活動	体力測定大会開催回数 (回)	0	1	1
	成果	元気長生き応援隊運動教室参加者数 (人)	913	700	800
	成果	体力測定大会参加者数 (人)	0	100	100

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

食育推進事業

214
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	530千円 (530)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	416千円 (416)千円
基本事業	01 望ましい食習慣の確立				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		食育推進計画の目標を踏まえた食育の推進 ・料理教室の開催 食育メッセージの普及啓発 ・イベント参加 ・広報誌の発行 関係機関との連携強化 ・ネットワーク委員会、庁内会議の開催 食生活改善推進委員協議会との連携強化 ・役員会の開催 ・栄養教室の協働開催			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民が「食」に関する知識と関心を深め、健全な食生活を実践しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	料理教室の開催回数 (回)	4	4	5
	活動				
	成果	料理教室参加者数 (人)	94	90	115
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

塾のコンビニ (フィットネス教室健康塾) 事業

769
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,210千円 (3,210)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		フィットネス教室の開催 ・フィットネス機器を利用した運動や、自宅で気軽に実施可能な運動を体験できるフィットネス教室を開催します。 12回コースを2期開催 会場：市立図書館、コミュニティセンター城のうち			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康寿命と自身の健康を意識して、運動を継続して行っています。		フィットネス機器の一般開放の実施 ・市立図書館、コミュニティセンター城のうちに設置の機器を一般利用者に開放します。			
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	フィットネス教室開催回数 (回)	-	-	48
	活動	フィットネス機器一般開放日数 (日)	-	-	240
	成果	フィットネス教室参加者数 (人)	-	-	600
	成果	フィットネス機器一般開放利用者数 (人)	-	-	2,400

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

塾のコンビニ (ラジオ体操健康塾)事業

51
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	479千円 (479)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		地域等におけるラジオ体操普及活動 ・ラジオ体操講習会の開催 ・ラジオ体操指導者の育成 ・各地域での体操会の普及 阿賀野市まちづくりポイント付与対象事業			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康づくりのため、近隣の人が集まってラジオ体操を行っている自治会やグループが増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	ラジオ体操講習会開催回数 (回)	-	-	2
	活動				
	成果	ラジオ体操講習会延べ参加者数 (人)	-	-	800
	成果	近隣の人が集まってラジオ体操を行っている自治会(体操会) 数 (自治会)	-	-	6

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

地域医療推進事業

212
民生部 地域医療推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,052千円 (3,537)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,033千円 (3,362)千円
基本事業	02 各医療機関の機能分担の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内医療機関 あがの市民病院		保健医療福祉関係業務打合せ会、市内医療機関とあがの市民病院との連携打合せ会等を開催します。 市内開業医の協力により休日診療を行います。 (当番制により市内1か所で診療)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市内の医療機関とあがの市民病院が連携して医療を提供しています。 休日の診療体制が整っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	保健医療福祉関係業務打合せ会、市内医療機関とあがの市民病院との連携打合せ会開催回数 (回)	3	4	4
	活動	休日診療日数 (年間) (日)	68	68	69
	成果	連携協議において課題解決に向けて取り組むこととした案件数 (件)	3	4	4
	成果	休日診療を行う市内開業医数 (施設)	11	11	12

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

地域医療啓発事業

213
民生部 地域医療推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	630千円 (630)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	118	前年度 予算額 (うち一般財源)	208千円 (208)千円
基本事業	02 各医療機関の機能分担の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市民の健康の維持増進や適正な受診を促す取組を行います。 ・健康講座や出前講座の開催 ・広報紙、ホームページ、リーフレットによる啓発 ・地域医療フォーラムの開催			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
かかりつけ医を持つことの必要性や適正な受診行動について理解が深まっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	健康講座 出前講座開催回数 (回)	19	19	20
	活動	地域医療フォーラム開催回数 (回)	0	1	1
	成果	健康講座 出前講座参加者数 (人)	702	980	1,000
	成果	地域医療フォーラム参加者数 (人)	0	100	100

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

塾のコンビニ (新潟大学医学部健康講座塾) 事業

779
民生部 地域医療推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	586千円 (586)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市民の健康の維持増進や疾病予防を促す取組を行います。 ・新潟大学医学部教授等による健康講座の開催 ・実践指導（看護師、理学療法士、薬剤師、栄養士等） ・講座内容等要約版の配布			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民が専門的な知識を学ぶことによって、自ら健康維持増進、疾病予防、病気の悪化防止に取り組んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	健康講座塾開催回数 (回)	-	-	10
	活動				
	成果	健康講座塾参加者数 (人)	-	-	900
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

子ども医療費助成事業

230
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	130,311千円 (93,616)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	124	前年度 予算額 (うち一般財源)	130,050千円 (97,355)千円
基本事業	06 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高校3年生までの子どもを持つ保護者		<p>子どもが病気やケガをした時の医療費の一部を助成します。 自己負担額：通院 530円/回 (同一医療機関、診療科で5回目以降は無料)、入院1,200円/日 (差額ベット代、病衣等は対象外)、訪問看護250円/日</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【手続き】			
保護者の経済的負担の軽減が図られ、子どもに医療を受けさせることができています。		<p>・出生届または転入届時に受給者証の交付申請します。 ・受給者は、医療機関等の窓口で受給者証を提示し、自己負担額を支払います。県外受診・夜間救急等、受給者証が使えない場合は償還払いで対応します。(領収書を持って市役所で手続きします。)</p>			
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	助成対象範囲	-	拡大	据置
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	107,942	123,840	124,396
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

紙おむつプレゼント事業

233
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (3,000)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	124	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,960千円 (3,960)千円
基本事業	06 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
第3子目以降の乳児の保護者		<p>乳児の保護者の経済的負担を軽減するため、紙おむつ代を助成します。 対象者：平成27年4月1日以降に生まれた第3子目以降の乳児 条件：市内に住所があり、滞納がないこと 期間：出生した翌月から1歳の誕生日まで 申請期間：出生した翌々月から1歳6か月になる月の月末まで 助成金額：月額5,000円 必要書類等：母子手帳、交付申請書兼請求書、印鑑</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
乳児を養育している保護者の経済的な負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	対象者への通知件数 (件)	65	60	60
	活動	助成金額 (千円)	405	3,960	3,000
	成果	助成により負担が軽減された第3子がいる世帯数(累計) (件)	19	65	125
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

産後健診助成事業

234
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,265千円 (2,265)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	124	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,500千円 (2,500)千円
基本事業	04 母子の健やかな成長の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
乳児の保護者	産後1か月母子健診に要する費用を全額助成します。(医療費等は除きます。) 対象者：平成28年4月1日以降に出産した母及び出生した乳児の保護者で1か月健診時に阿賀野市に住所のある人 申請期間：1か月健診受診日から6か月以内 必要書類：1か月健診の結果が記載された母子健康手帳、助成申請書、母子の1か月健診の領収書 その他：申請書は出生届の際に配布
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
母子が健やかに成長するとともに、経済的な負担が軽減されています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	対象者への案内配布数 (件)	-	275	270
	活動	助成金額 (円)	-	2,475,000	2,250,000
	成果	産後1か月母子健診助成実施率 (%)	-	100	100
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

健康増進対策事業

237
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	56,270千円 (41,821)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	124	前年度 予算額 (うち一般財源)	54,018千円 (39,921)千円
基本事業	05 健康診断受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
職場でがん検診を受ける機会がない市民 ・子宮頸がん検診：20歳以上の女性 ・乳がん検診：40歳以上の女性 ・肺がん・胃がん・大腸がん検診：40歳以上 ・前立腺がん検診：50歳以上の男性	地区別集団検診(7~9月) ・胃、肺、大腸、前立腺、子宮頸がん検診 未受診者対象集団検診(11月) ・胃、肺、大腸、前立腺がん検診 集団検診(6月・11月・2月) ・乳、子宮頸がん検診 施設検診 ・子宮頸がん、乳がん 乳がん・子宮頸がんクーポン事業：補助率2分の1
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
定期的ながん検診を受診する市民が増えています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	各種検診実施回数 (回)	26	27	27
	活動				
	成果	各種検診受診者数 (人)	12,623	12,750	12,850
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

中学生生活習慣病予防事業

238
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	583千円 (583)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	124	前年度 予算額 (うち一般財源)	917千円 (0)千円
基本事業	05 健康診断受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
中学 2 年生		生活アンケート調査の実施 健康診査の実施（血圧測定・血液検査） 事後指導・結果報告会（健康劇など）の実施			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
正しい生活習慣の大切さを理解し、生活習慣病を予防する意識をもつ中学生が増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	健診実施回数 (回)	4	4	4
	活動				
	成果	生活習慣病の理解度 (%)	98.3	100	100
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

20歳の健康プレゼント事業

239
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	673千円 (673)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	126	前年度 予算額 (うち一般財源)	555千円 (555)千円
基本事業	05 健康診断受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新成人（当年度成人式を迎える20歳）		新成人を対象に健康診査を実施します。 ・成人式の前日または当日に血圧・血液検査を実施 ・健診結果を個別に通知			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
若いうちから自身の健康状態を把握し、生活習慣病予防への意識が高まっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	健診実施日数 (日)	2	2	2
	活動				
	成果	健診受診者数 (人)	80	114	150
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

新潟大学寄附講座設置事業

241
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	19,500千円 (19,500)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	126	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,500千円 (19,500)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座」を開設します。 ・平成27年10月1日から平成30年9月30日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円 【講座の取組内容】 ・中学生生活習慣病予防事業、20歳の健康プレゼント事業のデータ解析及び特定健診結果とレセプトデータの解析 ・糖尿病・生活習慣病予防治療センターでの臨床データの解析 ・医学部学生の教育を目的とした生活習慣病予防プログラムの立案・臨床実習			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、生活習慣病予防対策等の研究が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	15,200	19,500	19,500
	活動				
	成果	糖尿病・生活習慣病予防治療センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

笹神保健センター整備事業

852
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成29年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	62,000千円 (62,000)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	126	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
笹神保健センター		<div>既存施設の改修を行います。</div> <div><div><div>・屋上（防水処理）</div><div>・外壁（洗浄・補修）</div><div>・内部（壁・天井・廊下の改修）</div><div>・空調設備（エアコン設置）</div></div><div>他</div></div>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
放課後児童クラブ、放課後子どもスクール、食育推進事業の実施など「子育て・学び・食」を通し笹神地区の元気と賑わいを創出する施設となっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	事業進捗率 (事業費ベース) (%)	-	-	100
	活動				
	成果	改修された施設数 (施設)	-	-	1
	成果				

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

がんばる農家応援 (新規就農者等確保)事業

279
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	11,450千円 (200)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,100千円 (100)千円
基本事業	01 担い手の育成と経営規模拡大への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
新規就農者、農業後継者	新規就農者支援補助金の交付 ・経営開始後まもない新規就農者が大型特殊免許等を取得する場合や技術習得のための研修会に参加する際の経費の2分の1を補助します。(限度額5万円) 青年就農給付金の交付 ・就農計画が認定された新規就農者に給付金を交付します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
新規就農者や農業後継者が確保され、定着しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	新規就農者支援補助金の交付申請者数 (人)	0	2	4
	活動	青年就農給付金の交付申請者数 (H27～H32累計) (人)	4	7	12
	成果	新規就農者支援補助金の交付を受け営農を継続している人数 (H27～H32累計) (人)	0	2	6
	成果	就農計画を遂行した人数 (H27～H32累計) (人)	4	7	12

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

がんばる農家応援 (複合営農推進)事業

280
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成26年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	420千円 (420)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	810千円 (810)千円
基本事業	01 担い手の育成と経営規模拡大への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
農業者	学校給食等農場農産物供給支援補助金の交付 ・給食用農産物の種苗費の2分の1を補助します。(上限3万円) 水稻育苗ハウス等利活用促進補助金の交付 ・園芸品目の栽培に係る種苗費、肥料費、薬剤費等の2分の1を補助します。(上限10万円) 新技術・新品種等導入支援補助金の交付 ・菊の新品種導入に係る花き栽培許諾料の2分の1を補助します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
小中学校給食に農場産農産物を供給する農業者が増えています。 園芸導入により複合経営を行う農業者が増えています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金の交付申請者数 (人)	15	5	8
	活動				
	成果	補助金の交付を受け複合営農に取り組んでいる人数 (人)	15	20	28
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

安全安心農産物生産推進事業

287
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	13,500千円 (13,500)千円
基本事業	04 産地化・ブランド化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業生産法人		市内産の堆肥を散布する農業者、農業生産法人に対し、経費の一部を助成します。 助成額 ・ 水稲対象 ・ 認定農業者、エコファーマー...1,500円/10a ・ 上記以外の農業者.....1,000円/10a ・ 園芸対象 ・ 市場出荷に限る...30円/10kg			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
気象災害に強く、安全安心な美味しい農産物を栽培するため、堆肥散布による土づくりが行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助制度 PR回数 (回)	3	3	3
	活動	補助金交付申請件数 (件)	217	380	400
	成果	補助金交付件数 (件)	217	380	400
	成果	本補助による堆肥散布面積 (ha)	175	290	300

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

うらの森農園運営事業

795
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	13,985千円 (9,693)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	01 担い手の育成と経営規模拡大への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 農業者 新規就農希望者		パイロット事業としてうらの森農園を運営します。 施設園芸を導入しようとする農業者等の研修生を募集し、ICT大型ハウスで研修します。 市民農園で特産品となる農産物を試験栽培し、魅力のある農産物の生産が見込める段階でオーナーを募集します。 市内の小・中・高校に働きかけICTによる園芸ハウスの環境制御の学習会を開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
次世代型大型園芸ハウスで研修を受けた人が施設園芸に取り組んでいます。 市民農園でオーナーが積極的に農業を体験しています。 小・中・高校生がICTによる環境制御を学んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	研修生の募集回数 (回)	-	-	1
	活動	市民農園オーナーの募集回数 (回)	-	-	0
	成果	本事業による新規就農者数 (人)	-	-	0
	成果	市民農園オーナー数 (人)	-	-	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

園芸産地化支援事業

291
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	750千円 (750)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,500千円 (1,500)千円
基本事業	04 産地化・ブランド化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業生産法人		カリフラワーの生産を行なう農業者へ初期経費・出荷経費を支援します。 ・カリフラワーの栽培に係る種苗費、肥料費、薬剤費、出荷資材等の2分の1を補助します。(上限2万5千円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
カリフラワーを栽培する農業者等が増え、生産量が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助制度 PR回数 (回)	3	3	3
	活動				
	成果	カリフラワーの出荷量 (t)	15	36	53
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

地域おこし協力隊推進事業

292
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	21,326千円 (21,326)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	142	前年度 予算額 (うち一般財源)	28,887千円 (28,887)千円
基本事業	01 担い手の育成と経営規模拡大への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
地域おこし協力隊員		地域おこし協力隊の委嘱 地域おこし協力隊への就農支援 ・農家・農業法人等での農業実習の支援 ・新規就農、農業法人への就労に向けた支援、情報提供 ・定住に向け、住宅情報や各種助成制度の情報提供 ・地域おこし活動の実践への支援や、農業の活性化策への助言			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が就農し、阿賀野市に定住しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	地域おこし協力隊の委嘱者数(累計)(人)	7	9	6
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の就農者数(累計)(人)	0	0	0
	成果	地域おこし協力隊の定住者数(累計)(人)	0	0	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

園芸振興等推進事業

298
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,600千円 (3,600)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	142	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,600千円 (3,600)千円
基本事業	01 担い手の育成と経営規模拡大への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業生産法人		園芸作物等への栽培誘導を図るため、助成を行います。 ・大豆作支援 助成額：1,000円/10a ・園芸作物の価格安定対策 助成内容：J A南部予冷センターに出荷した園芸作物の平均販売価格が、基準を下回った場合に補給金を交付 ・ホールクロップサイレージ稲(飼料用青刈り稲) 取組支援 畜産農家の購入費の一部を助成 助成額：3円/kg			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
大豆や野菜(カリフラワー等)栽培等による水田転作が増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	事業説明会開催回数 (回)	4	4	4
	活動				
	成果	大豆作付面積 (ha)	206	250	250
	成果	大豆栽培取組農業者数 (人)	342	416	416

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

農業基盤整備促進事業

302
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	76,850千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	144	前年度 予算額 (うち一般財源)	54,850千円 (0)千円
基本事業	03 生産基盤の整備				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業振興地域内の農地		区画拡大工事、暗渠排水施工工事を実施した集落に補助金を交付します。 補助率：国2分の1 補助金交付申請等：各集落での工事計画を申請、実績に基づき補助金を交付			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生産性が向上した農地になります。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金額 (千円)	46,539	54,850	76,850
	活動				
	成果	生産性が向上する改良を行った農地面積 (平成24年度からの累計) (ha)	206	222	253
	成果				

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

ほ場整備事業

304
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	6,862千円 (6,862)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	144	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,027千円 (1,027)千円
基本事業	03 生産基盤の整備				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
ほ場整備が必要な農地	農地の集積・集約化を進めるため、農家・関係機関での話し合いを進めます。 事業実施を促すため、調査事業に係る農家負担に対し、予算の範囲内で助成を行います。 平成28年度の助成割合：農家負担分の2分の1 ほ場整備事業費の10%を市が負担します。 ・H29現在のモデル地区 中ノ通地区 堀耕東地区 滝沢地区 発久地区 勝屋地区
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
効率的な用・排水路等が整備された大区画ほ場 (30 a 以上) となっています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	調査事業実施地区数(累計)(地区)	1	3	5
	活動	ほ場整備事業採択地区数(累計)(地区)	0	0	1
	成果	調査事業実施面積(累計)(ha)	21	88	88
	成果	ほ場整備事業採択面積(累計)(ha)	0	21	21

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

安田瓦普及支援事業

337
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成23年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,000千円 (5,000)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,500千円 (5,500)千円
基本事業	02 創業・事業展開の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民 安田瓦製造者 屋根工事業者	安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1 (上限10万円) 公共施設等に安田瓦や廃瓦リサイクル製品を展示・利活用して、PRします。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	安田瓦普及助成事業の補助金額 (万円)	288	500	500
	活動	公共施設等における製品展示・利活用箇所数 (累計)(箇所)	1	5	5
	成果	本補助による安田瓦設置家屋棟数 (棟)	47	50	50
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

安田瓦強化推進事業

851
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	1,645千円 (1,645)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 創業・事業展開の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田瓦製造者 屋根工事業者		安田瓦協同組合が取り組む「地場産業強化推進事業」に対し、その経費の4分の1を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		地場産業強化推進事業 地場産業の中長期的な発展による地域経済の活力強化を図るため、地場産地における地場産業振興計画の策定、産地の中小企業に共通する構造的な課題改善等に向けた、商工団体等が行う取組に対して、県がその経費の一部を補助するもの。			
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金額 (千円)	-	-	1,645
	活動				
	成果	安田瓦出荷枚数 (千枚)	-	-	6,000
	成果	安田瓦受注高 (千円)	-	-	900,000

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

創業・事業展開支援事業

338
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,330千円 (2,330)千円
基本事業	02 創業・事業展開の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
事業者		企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金額 (千円)	2,300	2,300	2,300
	活動				
	成果	産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合 (%)	39.5	40	40
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

買い物支援事業

809
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	1,260千円 (1,260)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	04 買物環境改善による市内購買力向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 (主に自動車を使用できない高齢者)		自治会等と水原六斎市、水原本町商店街を往復する送迎車を運行し、露店市場や商店街での買い物、おんこ茶屋の利用を促進します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		対象：利用希望者が5人以上集まる自治会 日時：水原六斎市 (毎月4,8,14,18,24,28日) の平日 行程：自治会 水原六斎市 水原本町商店街 (おんこ茶屋) 自治会			
買物弱者が減少し、市場・商店街の利用者が増加します。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	送迎車の運行回数 (回)	-	-	36
	活動				
	成果	本事業の利用者数 (人)	-	-	180
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

観光案内看板整備事業

350
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	158	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
基本事業	03 観光施設の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
観光案内看板		観光案内看板を4か年計画で設置します。 H29年度設置箇所数 2か所			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
観光客を円滑に誘導案内するわかりやすい観光案内看板が設置されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	工事進捗率 (事業費ベース) (%)	33	55	55
	活動				
	成果	わかりやすい観光案内看板設置箇所数 (累計) (か所)	3	5	5
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

塾のコンビニ (まちあるきガイド養成塾)事業

773
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	76千円 (76)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	158	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市外の人		まちあるきガイド養成塾を開催します。 開催回数：7回（1回2時間程度） 開催場所：おんこ茶屋			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市の観光を紹介するまちあるきガイドとして活躍しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	まち歩きガイド養成塾の開催回数 (回)	-	-	7
	活動				
	成果	まちあるきガイド数 (累計) (人)	-	-	3
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

企業誘致推進事業

372
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	7,808千円 (7,808)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	164	前年度 予算額 (うち一般財源)	18,115千円 (18,115)千円
基本事業	01 企業誘致の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
企業 新潟県東部産業団地		新潟県東部産業団地の優位性や優遇制度をホームページで情報発信するとともに、企業訪問を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
企業が新潟県東部産業団地へ進出し、操業しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	市外の企業訪問回数 (回)	24	25	25
	活動				
	成果	東部産業団地の事業所で働いている人の数 (人)	291	262	300
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

道路側溝清掃自治会支援事業

381
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,166千円 (4,166)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,474千円 (3,474)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		自治会が行う道路側溝清掃の際、蓋上げ機を貸出します。 (汚泥運搬は市が行います。) 自治会作業で高齢化が進み作業が困難である場合、業者委託費の一部を補助します。 補助率：業者委託費の2分の1(上限3万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
道路側溝の維持管理が自治会によって行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	側溝清掃支援自治会数 (自治会)	85	87	88
	活動	側溝清掃補助金申請件数 (件)	-	7	9
	成果	側溝清掃自治会数 (自治会)	85	87	88
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

道路維持補修事業 (国庫補助)

383
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成32年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	58,000千円 (23,200)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	68,000千円 (27,200)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 市道利用者		道路点検による修繕計画に基づき、老朽化した舗装の修繕を行います。 ・ 5 か年修繕延長 7,890m ・ 路盤入れ替え、舗装打ち替え (H29年度の事業箇所) 設計 工業団地330号線 延長225m (H29～H30) 停三泉町線 延長495m (H29～H30) 村岡線 舗装打替 延長120m (H28～H29) 工事 小河原小島線 舗装打替 延長460m (H28～H29) 御巡幸線 舗装打替 延長360m (H27～H29) 停二4号線 舗装打替 延長355m (H27～H29)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
維持補修により、道路の機能回復と交通の安全が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	舗装修繕延長 (m)	-	1,520	1,295
	活動	舗装修繕延長 (累計) (m)	-	1,520	2,135
	成果	道路舗装修繕率 (%)	-	19.3	27.1
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

道路維持補修事業

382
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (20,000)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,500千円 (8,500)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 市道利用者		日常生活に密着した市道の側溝や舗装の維持補修を行います。 (H29年度の事業箇所) 原町新保赤坂線 落蓋式側溝 延長100m 庵地猿田彦前通線 落蓋式側溝 延長52m 簗田家裏線 L型側溝 延長220m 保田砂山線 落蓋式側溝他 延長100m 南郷大清水線 側溝修繕 延長20m 御巡幸線 側溝修繕 延長45m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
維持補修により、道路の機能回復と交通安全が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	維持補修箇所数 (箇所)	6	5	6
	活動				
	成果	道路の機能回復や交通安全確保された道路延長 (累計) (m)	2,027	2,317	2,894
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

橋梁長寿命化修繕事業 (国庫補助)

384
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成32年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	109,000千円 (43,600)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	52,000千円 (20,800)千円
基本事業	04 橋りょうの長寿命化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理橋りょう 市管理橋りょう利用者		橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、5年毎に義務付けられた点検や修繕を行います。 ・5か年の修繕橋りょう数 16橋 (H29年度の事業箇所) 点検 橋りょう 128橋 大型加幅ト 4基 設計 今板羽黒線律橋 (H29～H30) 上一分沢口線上沢橋 (H29～H30) 工事 岩野福永線福永大橋 (H27～H29) 学校町南郷線管理橋 (H27～H29)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
橋りょうの維持管理により、長寿命化がなされ、安全に利用されます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	修繕橋りょう数 (橋)	0	1	2
	活動	修繕橋りょう数 (累計) (橋)	0	1	3
	成果	橋りょう長寿命化率 (%)	0	6.2	18.7
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

道路改良事業 (国庫補助)

797
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成18年度 終了：平成31年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	435,000千円 (81,000)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	340,000千円 (30,800)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
道路利用者		阿賀野バイパスにアクセスする幹線道路網の整備を行います。 ・野馳城中渦線 延長1,770m 幅員 車道7.0m、歩道3.5m ・牧島小境線 延長850m 幅員 車道7.0m、歩道3.5m ・弥生町上中野目線 延長360m 幅員 車道7.0m、歩道3.5m ・安野川右岸線 延長1,180m 幅員 車道7.0m、歩道2.5m 分田バイパスにアクセスする幹線道路網の整備を行います。 ・上福岡中央線 延長730m 幅員 車道5.0m 駒林川改修事業に合わせ、橋りょうの拡幅を行います。 ・中山口南線 延長80m 幅員 車道8.5m、歩道3.5m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
車道拡幅、歩道整備により、安全かつ円滑な道路となっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	整備延長 (m)	0	200	400
	活動				
	成果	改良され安全かつ円滑となった道路延長 (累計) (m)	910	1,110	1,510
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

道路改良事業

386
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	33,000千円 (7,200)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	39,150千円 (11,750)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		日常生活に密着した市道の改良整備を行います。 (H29年度の事業箇所) 分田新座線 拡幅改良 延長100m 御巡幸線 拡幅改良 延長65m 中島南新町線 拡幅改良 延長25m 堀越山本新線 舗装新設 延長360m 緑岡121号線 舗装新設 延長40m 境新田里金田線 用地買収 面積2,300㎡			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生活道路の整備により、住環境の改善と利便性の向上が図られます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	整備箇所数 (箇所)	5	6	5
	活動				
	成果	道路改良箇所数または道路延長 (累計) (m)	2,795	3,225	3,945
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

交通安全施設整備事業 (国庫補助)

771

産業建設部 建設課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	15,000千円 (6,000)千円
施策	08 交通安全対策の推進	予算書 ページ	168	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 交通安全施設の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 市道利用者		市道の交通安全施設の整備を行います。 (H29年度の事業箇所) 百津稲荷町線 交通安全施設 延長470m 緑町停二線 交通安全施設 延長250m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
交通安全施設整備により、交通事故防止対策が図られます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	安全施設整備延長 (m)	-	-	720
	活動				
	成果	安全施設整備延長 (累計)(m)	-	-	720
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

道路消雪施設整備事業 (国庫補助)

395

産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	205,000千円 (8,100)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	329,000千円 (51,000)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		家屋連坦部など堆雪スペースが確保できず、機械除雪作業が困難な路線（箇所）に消雪パイプの新設整備を行います。 ・ 5 か年（H28～H32）の整備延長 14 km （H29年度の事業箇所） 北本町 2 3 号線 延長70m 下黒瀬小河原線ほか 延長520m 保田砂山線ほか 延長610m 原町団地 7 号線ほか 延長220m 村岡 1 号線 延長20m 畑江村中 1 号線ほか 延長180m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
冬期間の道路交通の安全が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	消雪パイプ整備延長 (km)	3.8	6.2	1.6
	活動	消雪パイプ更新延長 (km)	0.4	2.3	3.6
	成果	消雪パイプ整備済延長 (km)	187.8	194.0	198.8
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

道路消雪施設修繕事業 (国庫補助)

396
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	189,000千円 (75,600)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	127,000千円 (50,800)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市管理道路 道路利用者	老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 ・5か年 (H28～H32) の修繕延長 9.1km (H29年度の事業箇所) パイプ 北新町横町線ほか 打替 延長400m (H28～H29) 中外城横町線ほか 打替 延長520m 停二4号線ほか 打替 延長360m 庚町停三線 打替 延長290m 寺社保田久保線ほか 打替 延長650m 飯山中ノ通線ほか 打替 延長380m 大室村中1号線ほか 打替 延長960m
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
冬期間の道路交通の安全が確保されています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)	0.4	2.3	3.6
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)	0.4	2.7	5.7
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

虹の架け橋住宅取得支援事業

404
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成25年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	21,900千円 (20,500)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	174	前年度 予算額 (うち一般財源)	21,900千円 (16,250)千円
基本事業	02 適正な開発の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者)	子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。 【補助率】 転入者...住宅取得費の100分の4から100分の10 (上限100万円) 市内在住者...住宅取得費の1/100分の1から100分の7 (上限70万円)
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加します。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	募集件数 (転入者) (件)	20	20	20
	活動	募集件数 (市内在住者) (件)	35	35	35
	成果	本補助を受けた転入世帯数 (累計) (世帯)	53	73	93
	成果	本補助を受け定住した市内在住世帯数 (累計) (世帯)	126	163	196

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

道の駅整備事業

407
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	21,556千円 (16,465)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	174	前年度 予算額 (うち一般財源)	24,694千円 (12,694)千円
基本事業	01 新たな生活 交流の拠点形成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
道の駅	阿賀野バイパス沿線に市内外の人との交流が盛んになる拠点として、下黒瀬地内約3.3haのエリアに道の駅を設置し、交流施設、休憩施設、情報発信施設、防災拠点施設などを整備します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
市内外の人との交流拠点及び防災拠点が整備されています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	事業進捗率 (事業費ベース) (%)	0	未設定	未設定
	活動				
	成果	整備施設数 (施設)	0	未設定	未設定
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

瓢湖水きん公園整備事業

368
産業建設部 公園管理事務所

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	58,000千円 (9,100)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	180	前年度 予算額 (うち一般財源)	58,300千円 (0)千円
基本事業	03 観光施設の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
瓢湖水きん公園	改修整備を行います。 【工事内容と箇所】 ・トイレ改修 4か所 ・園路改修 9か所 ・遊具修繕 3か所 ・駐車場整備 2か所 ・ベンチ、フェンス、道路側溝、柵等更新 公園面積30ha
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
多くの人が訪れる公園になっています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	工事進捗率 (事業費ベース) (%)	15	52	78
	活動				
	成果	快適な施設に改修された箇所数 (か所)	5	5	6
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

天朝山公園再生整備事業

369
産業建設部 公園管理事務所

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成29年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,000千円 (0)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	180	前年度 予算額 (うち一般財源)	58,462千円 (30,962)千円
基本事業	04 公園の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
天朝山公園	園路造成、広場舗装、遊具設置を行います。 公園面積 12,927㎡
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
多くの人が利用する公園になっています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
活動	活動	工事進捗率 (事業費ベース) (%)	4	92	100
活動	活動				
成果	成果	快適な施設に改修された面積 (㎡)	0	0	12,927
成果	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

消防団小型動力ポンプ付積載車更新事業

424
消防本部 消防本部

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	61,560千円 (5,460)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	188	前年度 予算額 (うち一般財源)	61,560千円 (9,560)千円
基本事業	03 消防団体制の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
耐用年数を超えているまたは重大な故障をした小型動力ポンプ付積載車	○機動力が高く、消防活動に最適な小型動力ポンプ付積載車に更新します。 ・平成29年度の小型動力ポンプ付積載車更新台数 10台
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
老朽化により機能維持が困難となった小型動力ポンプ付積載車を更新することにより、消防活動力が向上します。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
活動	活動	車両購入額 (千円)	11,837	61,560	61,560
活動	活動				
成果	成果	更新した小型動力ポンプ付積載車台数 (台)	2	12	22
成果	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

高規格救急車整備事業

835
消防本部 消防本部

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	32,332千円 (17,532)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
救急自動車		老朽化した救急自動車を高規格救急車に更新します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
救急自動車が適切に機能し、救急活動が円滑に行える状態になっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	救急自動車購入額 (千円)	-	-	32,332
	活動				
	成果	更新した救急自動車数 (台)	-	-	1
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

防災設備維持・整備事業

439
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成 年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	30,832千円 (30,832)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,921千円 (9,621)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市域		国・県との情報伝達、通信システムの維持管理を行います。 ・新潟県総合防災情報システム ・全国瞬時警報システム など 市民等への情報伝達のための防災行政無線の維持管理を行います。 ・屋外拡声子局数 134局 防災行政無線戸別受信機の配置 ・土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の230世帯に配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理により、災害時の防災情報の円滑な取得・伝達が手段が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	保守点検実施機器数 (機器)	134	134	134
	活動	修繕・更新件数 (件)	0	0	0
	成果	防災設備不具合件数 (件)	0	0	0
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

防災訓練実施事業

441

総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成26年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	650千円 (650)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	477千円 (477)千円
基本事業	02 地域防災力の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		大規模災害時における円滑な防災活動に資するため、関係機関との連携のもと実動訓練を実施し、災害対応能力の向上、防災意識の高揚を図ります。 (平成26年度から毎年1回開催) 【訓練内容】 安否確認訓練、避難訓練、初期消火訓練、A E D操作訓練、救助訓練、応急手当訓練 平成29年度は、安田中学校が全校生徒参加の防災訓練を実施する予定であり、低年齢層への防災意識の向上を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
防災訓練に参加する市民が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	防災訓練 (市主催) 実施回数 (回)	1	1	1
	活動				
	成果	防災訓練 (市主催) の延べ参加者数 (人)	750	1,300	1,800
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

災害対策備蓄事業

442

総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,488千円 (4,488)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,144千円 (1,144)千円
基本事業	04 災害時支援体制の確立				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
行政 (市)		備蓄計画に則り備蓄食料の購入と更新を行います。 防災資機材 (発電機、簡易トイレ、間仕切り等) の確保と維持管理を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
災害発生時に備えて、食料・生活必需品など必要物品が備蓄されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	県の備蓄指針に基づいた防災資材 (毛布) の備蓄枚数 (枚)	890	1,090	1,370
	活動				
	成果	県の備蓄指針に対する充足率 (%)	89.9	75	100
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

ハザードマップ作成事業

792
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	9,245千円 (9,245)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	01 防災減災意識の高揚				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		国の基準見直しにより最大想定浸水深が変更されたことに伴い、阿賀野川洪水ハザードマップを改定し、全世帯に配布します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
ハザードマップで浸水想定区域を知っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	ハザードマップ配布世帯数 (世帯)	-	-	14,328
	活動				
	成果	浸水想定区域を知っている市民の割合 (%)	-	-	80
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

塾のコンビニ (防災塾) 事業

848
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	40千円 (40)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	01 防災減災意識の高揚				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 自治会		自治会や自主防災組織単位で防災講座を開催します。 【内容】 ・災害に備える自助・共助の取組の紹介 ・避難行動要支援者への支援などを確認する避難訓練の実施 ・避難行動要支援者個別計画の策定支援			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		平成29年度は、土砂災害警戒区域、阿賀野川浸水想定区域内の自治会等を対象とします。			
地域の災害リスクを理解し、自助（自らの命は自ら守るための備え）と、共助（自分たちの地域は自分たちで守るための備え）の取組を行っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	防災塾実施団体数 (団体)	-	-	6
	活動	避難訓練実施団体数 (団体)	-	-	6
	成果	避難行動要支援者個別計画策定者数 (人)	-	-	30
	成果	防災士の養成人数 (人)	-	-	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

公衆無線LAN (Wi-Fi)整備事業

849
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,528千円 (2,861)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 来訪者 災害対策本部		主要な避難所や防災拠点に、無線LAN (Wi-Fi) 設備を整備します。 ・平成29年度設置箇所 水原総合体育館、市役所 (水原保健センター含む)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
災害時に、主要な避難所や防災拠点において通信手段が確保され、必要な情報を入手することができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	無線LAN (Wi-Fi) 設備設置箇所数 (か所)			2
	活動				
	成果	主要な避難所の無線LAN (Wi-Fi) 設備設置率 (%)			未設定
	成果	主要な防災拠点の無線LAN (Wi-Fi) 設備設置率 (%)			未設定

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

緊急告知FMラジオ購入支援事業

853
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,000千円 (1,000)千円
施策	06 防災減災体制の充実	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 事業所		緊急告知 F M ラジオの設置を希望する世帯・事業所に有償で配置します。 自己負担金 5,000円/台			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
緊急告知 F M ラジオにより防災情報を入手することができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	緊急告知FMラジオの設置申請件数 (件)	-	-	200
	活動				
	成果	本事業により緊急告知 FM ラジオを設置した世帯数 (累計) (世帯)	-	-	150
	成果	本事業により緊急告知 FM ラジオを設置した事業所数 (累計) (事業所)	-	-	50

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

通学バス運行事業

451
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	152,218千円 (33,304)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	198	前年度 予算額 (うち一般財源)	128,807千円 (0)千円
基本事業	04 安全な学校生活 通学環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
通学バスを利用する児童生徒		遠距離通学児童生徒に通学バスを運行します。 通年通学バス：概ね3km以上の地域、統合地域 冬季通学バス：概ね2km以上の地域 運行主体：業務委託 運行方法：停留所方式			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童生徒の安全な通学環境が確保されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	通学バス運行台数 (台)	12	14	18
	活動	通学バス運行台数 (冬季) (台)	15	16	15
	成果	通年通学バス運行により安全に通学している児童生徒数 (人)	100	437	561
	成果	冬季通学バス運行により安全に通学している児童生徒数 (人)	100	454	440

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

児童生徒各種大会参加費助成事業

456
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,400千円 (2,400)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	200	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,500千円 (1,500)千円
基本事業	06 経済的負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒		全国大会（中学校の部活動の大会等は県大会）以上の大会の参加費（参加費、交通費、宿泊費など）を予算の範囲内で4分の3補助し、保護者の負担軽減を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
部活動等の各種大会に、家庭の事情に関わらず参加できるようになっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金交付額 (千円)	2,041	1,500	2,400
	活動				
	成果	(代替) 補助金交付を受けた県大会以上の大会参加者数 (人)	208	200	202
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

あがの子ども未来フォーラム事業

464
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	832千円 (832)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	200	前年度 予算額 (うち一般財源)	920千円 (920)千円
基本事業	07 故郷への愛着意識の醸成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒		故郷に愛着を持ち、阿賀野市の未来を創造する子どもたちの成長を願って、「あがの子ども未来フォーラム」を実施します。 ・フォーラムでは、中学校区別に児童生徒が一堂に会し、教育活動を通じて、地域に学び、地域でつながる経験を深めてまとめた互いの学習活動を成果を発表します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童生徒が、教育活動を通じて地域に学び、地域での経験を深め、学びを発表し、地域の特色やよさを理解しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	あがの子ども未来フォーラム実施回数 (回)	1	1	4
	活動				
	成果	あがの子ども未来フォーラム参加児童生徒数 (累計) (人)	807	1,526	2,801
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

英語力向上推進事業

466
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	19,897千円 (19,897)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	200	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,997千円 (19,997)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒		A L T の配置 ・民間業者との委託契約により A L T を各中学校区に1人以上配置します。 ・1小学校当たり年間平均42日配置、1中学校当たり年間平均96日配置 プレゼンテーションコンテストの開催 ・児童生徒がテーマに沿って英語で発表するコンテストを開催します。 イングリッシュキャンプの開催 ・中学2、3年生を対象として、英語だけを使って活動するキャンプを開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
英語に興味を持ち、英語で積極的にコミュニケーションを取ろうとする児童生徒が増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	A L T 配置数 (人)	3	4	4
	活動	プレゼンテーションコンテスト及びイングリッシュキャンプ実施回数 (回)	0	2	2
	成果	プレゼンテーションコンテスト参加者数 (人)	0	18	18
	成果	イングリッシュキャンプ参加者数 (人)	0	30	36

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

地域連携プログラム作成活用支援事業

467
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (500)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	202	前年度 予算額 (うち一般財源)	420千円 (420)千円
基本事業	05 学校・家庭・地域の協働体制の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒、市民		各学校は、これまでに行っている地域に学ぶ教育活動を整理し、それらを教育課程に明確に位置づけた地域連携プログラムを作成し、その活用を図ります。 地域に学ぶ教育活動(郷土調べ学習、職場体験、地域貢献活動、伝統行事の継承等)に対して、地域コーディネーターがその活動にふさわしい人材や場所などを、各学校の地域連携担当教員に紹介して支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
学校・家庭・地域の連携で、児童生徒が地域に学ぶ教育活動が支えられ、地域連携の協働体制が構築されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	小中学校の地域連携活動実施回数 (回)	-	70	72
	活動				
	成果	小中学校の地域連携プログラム作成校数 (校)	-	14	12
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

奨学生Uターン奨励事業

54
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	300千円 (300)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	202	前年度 予算額 (うち一般財源)	136千円 (136)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
阿賀野市奨学貸付奨学基金条例に基づく奨学金の貸与を受け、最終学歴として新潟県外に所在する大学等を卒業した後に、当市に再居住し、かつ、就業している者		対象者に、補助金を交付します。 補助額：前年度に返還すべき金額の2分の1（上限20万円） 支給方法：交付請求後、30日以内に支給 申請方法：4～5月に申請 必要書類：申請書及び申請書記載の添付書類			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
阿賀野市奨学金を受けている人のUターン定住者が増加しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	本事業の告知件数 (件)	-	1	1
	活動	補助金額 (千円)	-	136	300
	成果	本補助により阿賀野市へのUターン定住者数(累計) (人)	-	5	10
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

児童生徒ボランティア活動事業

836
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	800千円 (800)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	202	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒		児童生徒が参加するボランティア活動の実施状況により、予算の範囲内で学校活動に還元します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
自発的にボランティア活動に取り組んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金額 (千円)	-	-	800
	活動				
	成果	ボランティア活動参加人数 (人)	-	-	2,500
	成果				

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

奨学貸付基金造成費

837
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (0)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	202	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
-		進学を目指す学生等であって経済的理由により就学困難な者に対し行う学資貸付のため、基金を積み立てます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
-					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動		-	-	設定しない
	活動		-	-	設定しない
	成果		-	-	設定しない
	成果		-	-	設定しない

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

要保護及び準要保護児童就学援助事業

479
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	25,004千円 (24,797)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	208	前年度 予算額 (うち一般財源)	22,294千円 (22,294)千円
基本事業	06 経済的負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
家庭の事情により就学が困難で、援助を希望する児童の保護者		小学校就学に要する費用(学用品費、PTA会費、給食費、校外活動費、修学旅行費、歯科治療費)を援助します。 援助条件：生活保護停・廃止されたが支援が必要な世帯、市民税非課税世帯、固定資産税の減免、国民年金掛金の減免、国民健康保険税の減免、児童扶養手当受給、生活福祉資金の貸付を受けていること 申請時期や手順： 2月頃に市に住所を有する新小学1年生から新小学6年生の全保護者と市立学校に就学する区域外就学の児童の保護者に制度の内容と申請書を送付 全保護者から4月までに支給希望の有無を記載した申請書を受付 援助決定・支払方法： 申請内容を審査し6月末日までに審査結果を通知 学期末月末日までに金融機関口座へ振込み			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の経済状況に関わらず義務教育を受けられるようになっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	就学援助費の支給人数 (人)	245	265	290
	活動	支給金額 (千円)	17,905	22,294	25,004
	成果	(代替) 就学援助費を受給している割合 (%)	11.9	12.9	14.3
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

学習支援教員配置事業 (小学校)

480
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	5,948千円 (5,948)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	208	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,901千円 (5,901)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができます。 教員の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	2	3	3
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした年間日授業コマ数 (コマ)	403	612	615
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

学習指導改善支援事業 (小学校)

481
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,253千円 (2,253)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	208	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,775千円 (2,775)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
児童	確かな学力の向上と元気、活力ある生活を送るため、主に次のことを実施します。 ・学校訪問 (学習指導改善、学力向上の取組みの要請など) ・学力向上研修会 (算数及び国語プロジェクト) の実施 ・全国標準と比較するための学力テストの実施 ・体力テストの実施、それに伴う結果分析及び指導 ・体力向上についての情報発信
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
授業の理解度が高まっています。 体力の向上により元気・活力ある生活を送っています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	学習指導計画訪問・要請訪問の実施回数 (回)	48	18	20
	活動	学力向上研修会の実施回数 (回)	17	17	21
	成果	全国標準学力調査(国・算・理・社)の結果で標準偏差値 (50) を上回る学年数の割合 (%)	77.0	75	82
	成果	県が月 1回程度配信する問題の正答数が県平均値を上回る学年数の割合 (%)	97.5	80	85

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

中学校コンピュータ教育環境設備整備事業

485
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成 年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	11,006千円 (11,006)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	212	前年度 予算額 (うち一般財源)	13,443千円 (13,443)千円
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
生徒 中学校	○既定の更新時期が到来した教育用コンピュータと周辺機器を更新し、時代に即した情報教育環境を維持します。 情報通信技術 (ICT) を利用・活用した授業の実施に向け、モデル事業として安田中学校にタブレット型パソコンなどの情報通信機器を整備します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
時代に即した情報教育の設備環境が整ったなかで、授業が行われています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	管理しているパソコン台数 (台)	331	331	331
	活動	パソコン更新台数 (台)	0	0	0
	成果	授業に支障をきたした情報機器の不具合件数 (件)	0	0	0
	成果				

☒ 主要事業
☐ 実施計画
☐ 総合戦略

要保護及び準要保護生徒就学援助事業

492
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	29,237千円 (29,139)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	214	前年度 予算額 (うち一般財源)	22,637千円 (22,637)千円
基本事業	06 経済的負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
家庭の事情により就学が困難で、援助を希望する生徒の保護者		中学校就学に必要な費用(学用品費、PTA会費、給食費、校外活動費、修学旅行費、歯科治療費、部活動費)を援助します。 援助条件：生活保護停・廃止されたが支援が必要な世帯、市民税非課税世帯、固定資産税の減免、国民年金掛金の減免、国民健康保険税の減免、児童扶養手当受給、生活福祉資金の貸付を受けていること 申請時期や手順：2月頃に市に住所を有する新中学1年生から新中学3年生の全保護者と市立学校に就学する区域外就学の生徒の保護者に制度の内容と申請書を送付。全保護者から4月までに支給希望の有無を記載した申請書を受付。 援助決定・支払方法：申請内容を審査し6月末日までに審査結果を通知。学期末月末日までに口座へ振込み。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保護者の経済状況に関わらず義務教育を受けられ、興味のある部活動を行えるようになっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	就学援助費の支給人数 (人)	177	170	200
	活動	支給金額 (千円)	19,320	22,637	29,237
	成果	(代替)就学援助費を受給している割合 (%)	15.1	14.9	18.0
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

学習支援教員配置事業 (中学校)

493
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	8,209千円 (8,209)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	214	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,107千円 (8,107)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生徒がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができます。 教員の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	4	4	4
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした年間日授業コマ数 (コマ)	814	824	832
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

学習指導改善支援事業 (中学校)

494
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,084千円 (2,084)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	214	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,580千円 (2,580)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)	
生徒		<p>確かな学力の向上と元気、活力ある生活を送るため、主に次のことを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none">・学校訪問 (学習指導改善、学力向上の取組みの要請など)・学力向上研修会 (数学・国語・英語プロジェクト) の実施・全国標準と比較するための学力テストの実施・数学科デジタル教科書モデル導入・体力テストの実施、それに伴う結果分析及び指導・体力向上についての情報発信	
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
授業の理解度が高まっています。 体力の向上により元気・活力ある生活を送っています。			

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	学習指導計画訪問・要請訪問の実施回数 (回)	4	6	8
	活動	学力向上研修会の実施回数 (回)	17	17	21
	成果	全国標準学力調査 (国・数・理・社・英) の結果で標準偏差値 (50) を上回る学年数の割合 (%)	26.8	37	44
	成果	県が月 1 回程度配信する問題の正答数が県平均値を上回る学年数の割合 (%)	40.7	48	56

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

施設型給付事業

499
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	85,392千円 (36,877)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	220	前年度 予算額 (うち一般財源)	94,580千円 (36,801)千円
基本事業	06 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
私立幼稚園	子ども子育て支援支援制度の施行により、国が定めた幼稚園の運営費用（公定価格）から保護者負担を控除した額を幼稚園に交付します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
阿賀野市の幼稚園児が安心して幼児教育を受けています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	保育料無料化の対象範囲	拡大	据置	据置
	活動	給付金額 (千円)	89,595	94,580	85,392
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	1,488	据置	据置
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

地域子ども・子育て支援事業

500
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	2,117千円 (707)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	220	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,264千円 (756)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
私立幼稚園		一時預かり事業を実施する私立幼稚園に対して、運営費の一部を補助します。 幼稚園数：2園（日章幼稚園、ひまわり幼稚園）			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
幼児の保護者が急な用事などで保育ができない時に、一時的に子どもを預かる体制が整っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	補助金額 (千円)	1,425	2,264	2,117
	活動				
	成果	(代替)一時預かり事業延べ利用者数 (人)	4,316	3,970	3,970
	成果	需給バランスの関係で一時預かり事業を受けられなかった件数 (件)	0	0	0

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

安田学校給食センター移転改築事業

508
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：平成30年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	67,533千円 (9,233)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	222	前年度 予算額 (うち一般財源)	34,881千円 (4,681)千円
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田学校給食センター		現行の学校給食衛生管理基準を満たした安田学校給食センターの移転改築を行います。 ・延床面積 1,237㎡ ・旧施設の解体			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
園児、児童生徒に、安全で安心な給食を提供する施設となっています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	移転改築工事進捗率 (%)	-	0	100
	活動	旧施設解体工事進捗率 (%)	-	0	0
	成果	(代替)移転改築工事棟数 (棟)	-	0	1
	成果	(代替)旧施設解体棟数 (棟)	-	0	0

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☐ 総合戦略

学習支援事業

519
民生部 生涯学習課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	7,412千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	226	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,251千円 (0)千円
基本事業	03 放課後の多様な過ごし方の提供				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
家庭教師による指導を受けたり、塾に通ったりしていない小学校5・6年生、中学生		宿題や予習、復習などの自主学習を支援する放課後スクールや温故塾(無償塾)を開講します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> 放課後スクール 対象者：小学校5、6年生 開講時間：毎週月曜日の登校日 午後3時20分から午後4時20分まで 温故塾 対象者：中学生 開講時間：毎週土曜日 午後1時30分から午後3時30分まで 			
放課後や休日に学習支援が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	放課後スクールの開講箇所数 (か所)	2	4	4
	活動	温故塾の開講箇所数 (か所)	1	2	3
	成果	放課後スクールの利用者数 (人)	26	40	80
	成果	温故塾の利用者数 (人)	40	45	60

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

塾のコンビニ (まちづくり塾) 事業

776
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	204千円 (204)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	228	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	01 主体的な学習活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 白鳥の里の来館者		公民館事業としてまちづくり塾を開催します。 内容：阿賀野市の歴史や文化等を見て学ぶテーマで塾生を募集し、主として講師を招いた講座を開講します。 実施期間：平成29年5月～H30年2月(月1回 全10回程度) 会場：各地区公民館ほか 塾生：各回20～30人程度を募集 水鳥なんでも塾を開催します。 内容：白鳥を守る会の会員が白鳥やカモなどについて解説します。 実施期間：平成29年11月～H30年2月の毎週土曜日の午前 会場：白鳥の里 塾生：白鳥の里の来館者			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民が自ら進んで学習意欲を持ち、事業に参加する市民が増え、学びを通じ、交流する市民が増えます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	まちづくり塾開催回数 (回)	-	-	10
	活動	水鳥なんでも塾開催回数 (回)	-	-	16
	成果	まちづくり塾参加者数 (人)	-	-	300
	成果	水鳥なんでも塾参加者数 (人)	-	-	320

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

働きざかりへの健康プレゼント事業

712
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成29年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	525千円 (0)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	290	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	05 健康診断受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
国民健康保険の被保険者の40歳と50歳、及び国民健康保険の被保険者の45歳と55歳のうち、特定健診未受診者	40歳と50歳の国保被保険者全員へ保健師・看護師が訪問し、血圧測定や健康相談を行います。また、訪問時に、特定健診の無料券を直接手渡しして受診を勧奨します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	45歳と55歳の国保被保険者のうち特定健診未受診者に保健師・看護師が訪問して血圧測定を行い、健康意識の啓発とともに受診を勧奨します。
健康意識や特定健診の受診率が向上しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	40歳と50歳の国保被保険者への訪問件数 (件)	-	-	220
	活動	45歳と55歳の国保被保険者のうち特定健診未受診者への訪問件数 (件)	-	-	200
	成果	40歳と50歳の特定健診受診率 (%)	-	-	30
	成果	45歳と55歳の特定健診受診率 (%)	-	-	30

☒ 主要事業 ☐ 実施計画 ☐ 総合戦略

介護予防普及啓発事業

638
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	1,112千円 (384)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	333	前年度 予算額 (うち一般財源)	397千円 (137)千円
基本事業	04 介護予防・社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
高齢者 (65歳以上)	元気づくり教室の開催 ・サロン等の集まりのない地域に出向き、介護予防についての具体的な取組(栄養や運動等)を指導するとともに、サロンの立ち上げを支援します。 サロン：地域の集いの場 介護予防講演会の開催 介護予防教室の開催
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
高齢者が要支援、要介護状態にならないための健康づくりに取り組んでいます。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	元気づくり教室開催回数 (回)	8	8	4
	活動	介護予防教室の開催回数 (回)	4	5	7
	成果	元気づくり教室参加者延べ人数 (人)	105	120	60
	成果	介護予防教室の参加者延べ人数 (人)	35	42	60

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

水中運動普及事業

636

民生部 健康推進課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成21年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	23,512千円 (6,341)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	333	前年度 予算額 (うち一般財源)	23,745千円 (7,270)千円
基本事業	04 介護予防 社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		㈱水原スイミングスクールと特別養護老人ホーム白鳥荘のプールを利用し、水中運動教室を開設します。 【水中運動】 認知症予防に効果的な脳刺激や転倒予防、日常生活動作を維持するための筋力づくりを目的に考案された水中での運動。水の特性を活かして、足腰への負担が少なく、筋力トレーニングに大きな効果があります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
水中運動教室に参加する市民が増え、運動継続により元気で健康な市民が増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	水中運動教室数 (教室)	24	24	25
	活動	水中運動教室受入定員数 (年間累計) (人)	520	550	565
	成果	水中運動教室参加者数 (人)	450	470	485
	成果	水中運動で身体が維持・向上したと感じる市民の割合 (%)	96.3	90	90

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

地域介護予防活動支援事業

637

民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成20年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	527千円 (182)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	333	前年度 予算額 (うち一般財源)	631千円 (225)千円
基本事業	04 介護予防 社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		元気づくりサポーター養成講座の開催 ・隔年で講座を開催し、介護予防の自主活動ができるボランティアを養成します。 元気づくりサポーター継続研修の実施 ・養成した元気づくりサポーターの再研修を行い、自主活動が継続できるよう支援します。 元気づくり継続教室の開催 ・元気づくり教室終了後、地域の集まりの場 (サロン) として定着するまでを支援します。 地区組織活動の支援 ・活動しているサロン等に出向き、支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
サロンを運営するボランティア (元気づくりサポーター) が増え、市民の身近な所にサロンが設置されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	元気づくりサポーター継続研修開催回数 (回)	5	2	2
	活動	地区組織活動の支援回数 (回)	34	17	34
	成果	元気づくりサポーター数 (人)	82	94	94
	成果	サロン設置数 (か所)	70	69	71

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

総合相談事業

639

民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	4,248千円 (1,773)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	335	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,702千円 (3,709)千円
基本事業	01 医療介護の連携				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者 40～64歳の介護認定を受けた人		相談窓口のPR 開設場所：地域包括支援センター阿賀野、京ヶ瀬支所、 地域包括支援センター笹神、安田支所 訪問による相談対応 ・75歳以上単身世帯及び高齢世帯、虚弱高齢者を訪問し、 困りごとの有無を確認します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		関係機関との連携による支援の必要な人の把握と相談対応 ・医療機関、介護（予防）保険サービス提供事業所、居宅 介護支援事業所、地域住民（民生委員等）との連携を強化 し利用者のニーズに対応します。			
対象者が、気軽に介護などの相談をすることができます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	相談窓口PRのためのパンフレット配布 (部)	703	700	703
	活動	相談窓口数 (か所)	4	4	4
	成果	電話、来所による相談件数 (件)	2,373	2,600	2,373
	成果	訪問による相談件数 (件)	2,489	2,100	2,489

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

在宅医療 介護連携推進事業

645

民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	630千円 (262)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	337	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,045千円 (433)千円
基本事業	01 医療介護の連携				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
医療機関 介護関係者		地域包括ケアシステムの構築に向け、地域包括ケア推進 会議及び地域医療ケア戦略会議を開催します。 あがの市民病院の地域医療・連携センターの包括的なマ ネジメント機能の強化を図ります。 多職種の関係者が連携を強化するため、情報連携システ ム（ICT）を導入します。 多職種連携研修会を開催します。 *多職種とは、医師、歯科医師、薬剤師、看護師などの医 療職、ケアマネジャー、介護事業所等の介護職、栄養士な ど医療・介護に携わる職種			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
医療、介護の関係者が円滑に連携して、医療と介護を切れ 目なく提供しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	地域包括ケア推進会議及び地域医療ケア戦略会議の開催回数 (回)	5	5	5
	活動	多職種連携研修会の開催回数 (回)	4	3	4
	成果	スムーズに連携できていると思う医療 介護関係者の割合 (%)	未取得	29.3	32
	成果	情報連携システムを利用する医療機関、介護事業所の数 (か所)	0	0	0

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☒ 総合戦略

生活支援体制整備事業

648
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：平成32年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	3,094千円 (1,285)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	337	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,550千円 (643)千円
基本事業	03 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市 高齢者を支える関係団体	生活支援サービスの提供体制の構築に向けて「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	生活支援コーディネーターや生活支援サービスの提供主体等が参画する定期的な情報共有及び連携強化の場としての中核となる「協議体」を設置するため、生活支援サービス提供準備委員会を開催します。
住民主体の高齢者の生活を支える体制が整っています。	協議体や生活支援コーディネーターが中心となり地域のニーズに合ったサービス提供の仕組みを作ります。

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	生活支援コーディネーター配置人数 (人)	0	1	2
	活動	協議体設置数 (累計) (協議体)	0	4	4
	成果	生活支援メニュー数 (メニュー)	1	0	1
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

接続効果促進事業

664
産業建設部 上下水道局 (下水道)

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成22年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	14,150千円 (7,150)千円
施策	05 污水处理の推進	予算書 ページ	361	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,212千円 (2,212)千円
基本事業	01 污水处理施設の整備と接続の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
下水道の供用開始区域内の世帯	下水道工事が完了し、供用開始から3年以内に接続する一般住宅及び一般住宅兼店舗等を対象に、接続促進制度を実施します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	・浄化槽撤去費等の助成（助成額：1年目接続3万円、2年目接続2万円、3年目接続1万円） ・下水道使用料の免除期間（1年目接続12か月、2年目接続6か月、3年目接続3か月） ・利子補給（1年目接続-利子の全額、2年目接続-利子の2分の1の額、3年目接続-利子の3分の1の額） ・下水道接続工事支援助成（対象となる工事費の3分の1を助成、上限10万円）
供用開始後3年以内に下水道へ接続する世帯が多くなります。	

活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	浄化槽撤去費等助成件数 (件)	70	150	145
	活動	利子補給利用者数 (人)	3	30	20
	成果	本事業を利用して接続した世帯数 (世帯)	85	165	165
	成果				

☐ 主要事業 ☒ 実施計画 ☐ 総合戦略

あがの市民病院運営事業

703
民生部 地域医療推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	934,428千円 (33,209)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	942,036千円 (55,039)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
あがの市民病院		救急指定告示復活のため、指定管理者である新潟県厚生農業協同組合連合会と協働して常勤医師（特に、循環器内科、消化器内科、整形外科、産婦人科、小児科の医師）の招へいに取り組みます。 指定管理者と経営協議を定期的に行います。 新公立病院改革プランの策定や外部監査を実施するなどして、経営改革に取り組みます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
救急指定病院となっています。 常勤医が確保され、診療体制が充実しています。 経営改革が行われ、経営が安定しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	指定管理者との経営協議回数 (回)	8	12	12
	活動				
	成果	常勤医師数 (人)	18	18	18
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略

継続

保育認定利用者負担額軽減事業

191
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：平成 年度	29年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	06 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者		国の基準による多子世帯への利用者負担額の軽減に加え、市が上乗せして保育料の軽減措置を行います。 国の基準 小学校就学前までの子どもが2人以上いる場合、第2子半額、第3子以降は無料とし、これに加え年収約360万円未満の世帯は子どもの年齢に関わらず、第2子半額、第3子以降の保育料は無料			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
保育園児の保護者の経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	27年度実績	28年度当初	29年度当初
	活動	負担軽減対象者	据置	拡大	拡大
	活動				
	成果	保護者負担軽減額	-	拡大	拡大
	成果				

☐ 主要事業
☒ 実施計画
☒ 総合戦略